

公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和7年7月31日

施設名	こうち男女共同参画センター	所管課	子ども・福祉政策部 人権・男女共同参画課
-----	---------------	-----	-------------------------

1 施設の概要

指定管理者名	公益財団法人 こうち男女共同参画社会づくり財団	指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日
施設所在地	高知市旭町3丁目115番地		
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 男女共同参画の推進に関する情報の収集及び提供 2 男女共同参画の推進に関する調査研究 3 男女共同参画の推進に対する県民の理解を深めるための広報及び啓発 4 男女共同参画の推進に関する講演会、講習会、研修会等の開催 5 男女共同参画を推進する人材の育成 6 女性問題の解決その他男女共同参画の推進に向けた相談 7 男女共同参画の推進に資する活動を行う団体等の相互交流の促進及び自主的活動への支援 8 その他センターの設置の目的を達成するために必要な業務 		
	<p>館の概要 敷地面積 2,267.81㎡、建築面積 1,619.08㎡、延床面積 4,974.09㎡ 鉄筋コンクリート造、南棟5階、北棟3階（平成10年10月竣工）</p> <p>入所機関 高知県消費生活センター、ひとり親家庭支援センター他</p> <p>貸施設等 創作実習室・大会議室・研修室（3室）・調理実習室・和室（2室）・視聴覚室 レクリエーション室・コインロッカー</p> <p>休館日 第2水曜日、国民の祝日及び年末年始 開館時間 土・日・月以外の日は午前9時～午後9時、土・日・月は午前9時～午後5時</p>		
職員体制	常勤職員：11人 非常勤職員：0人 合計：11人		

2 収支の状況

単位：千円

		令和5年度(決算)	令和6年度(決算)	令和7年度(予算)
収入	県支出金	76,420	74,540	80,605
	使用料・手数料	10,620	9,992	10,621
	その他	783	694	636
	収入計 (a)	87,823	85,226	91,862
支出	事業費	14,427	12,375	16,171
	管理運営費	34,242	35,094	34,932
	人件費	37,095	39,773	41,522
	その他			
	支出計 (b)	85,764	87,242	92,625
収支差額 (a) - (b)		2,059	-2,016	-763

3 利用状況

	令和5年度(実績)	令和6年度(実績)	令和7年度(目標)
①年間利用者数(単位:人)	44,417	45,387	50,000
年間利用件数(単位:件)	3,860	3,810	4,000
②利用者意見等の反映	<p>○ 利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等)</p> <p>【実施期間】 令和7年2月9日(日)～令和7年3月9日(日)まで</p> <p>【対象】 期間中における貸室及び託児室、図書室、グループ交流室、印刷室の利用者</p> <p>【方法】 貸室利用者に対しては、鍵を渡す際にアンケート用紙を手渡し、託児室、図書室、グループ交流室、印刷室には用紙を置いて自由に記入していただいた。団体単位でなく、個人単位で回答していただくようにし、利用団体には利用毎に参加者全員に回答を依頼した。 受付前、託児室、グループ交流室、印刷室に回収箱を設置し、随時回収した。 QRコードによるWebアンケートも実施した。</p> <p>【回答者数】 311名(配布数400枚、うちWeb回答1名、回収率77.5%)</p> <p>【評価(満足・ほぼ満足の割合)】 ※()は前年度評価割合</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の対応・接客 90.7% (86.2%) ・施設の清掃状況 97.8% (96.4%) ・施設の使いやすさ 92.6% (90.9%) ・利用者の年代 最も多いのは70代で全体の34.7%、最も少ないのは20代以下で全体の2.3% 全利用者の73.3%が60代以上 		
	<p>○ 講座・講演会アンケート</p> <p>【実施時期、方法、対象】 講座・講演会の開催時に、参加者にアンケート用紙を配布し、10点評価で満足度を調査した。(11事業で実施)</p> <p>満足度 ※()は前年度点数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平均 : 9.0点 (9.1点) ・最高 : 9.6点 (9.8点) ・最低 : 8.3点 (8.3点) 		
	<p>○ 利用者意見等を踏まえた対策</p> <p>施設利用時の職員対応や、実施事業の満足度は高い。 利用者アンケートで改善要望のあったもののうち、利用料金等の県が定めるものを除き、指定管理者が行う備品や施設の修繕等については、可能な限り取り組んでいる。</p>		
	<p>○ その他</p> <p>運営委員会(年2回開催)メンバーとして、利用団体、女性団体、大学・教育関係、NPO、行政職員、学識経験者など、幅広い分野の方々に参画いただき、センターの運営や事業に対する意見を反映させている。</p>		
③その他特記事項	特になし		

4 年度業務評価

項 目	状 況 説 明
①適正な管理運営の確保	(評価できる取組等) ・設置目的に従って、公益的な視点から適切な管理運営ができています。
②施設利用の促進に関する事項	(評価できる取組等) ・大学等との連携による若者層への利用拡大に向けたアプローチが拡充がされている。 ・主催事業の実施時や、大勢の貸室利用者が見込まれる場合には、駐車場整理員を配置させて、利用者間のトラブルを未然に防いでいる。 ・定期利用団体員の高齢化による利用人数の減少という課題に取り組むなど、利用者の獲得に取り組んでいる。 ・R5年度と利用者アンケートを比較すると、「職員の対応・接客」、「施設の清掃状況」、「施設の使いやすさ」すべてにおいて満足度が高くなっており、施設のサービスが利用者から評価されていると考えられる。

<p>③男女共同参画推進のための事業展開</p>	<p>(評価できる取組等) ・昨年度に引き続き、複数の講演会等で、オンラインやオンデマンド配信を取り入れ、受講方法の幅を広げている。 ・出前講座事業では、参加者数が過去最多と、地域課題の解決と男女共同参画の理解浸透のために取り組んでいる。</p> <p>(改善を求める事項) ・大学との連携講座の開催や、男性の集客を意図した講師の選定などの工夫により、利用者の幅を広げることができているが、引き続き、若年層や男性など利用の少ない層へのアプローチを継続する必要がある。</p>
<p>④指定管理期間内での達成目標に関する事項</p>	<p>(評価できる取組等) ・R5年度より3項目増の7項目(図書団体貸出数、HP訪問件数、出前講座派遣件数、講演会等の参加者満足度、人材育成業務、相談件数、相談員スキルアップ研修参加者数)で目標を達成しており、地道な取組が結実したものと評価する。</p> <p>(改善すべき課題) ・FacebookやXなどで1投稿あたりのリーチ数が年々減少しているため、投稿内容の質やタイミング、動画を活用する場合は構成や表現方法を見直し、より多くの人に届く情報発信を行う必要がある。</p>
<p>⑤管理代行料に関する事項</p>	<p>(評価できる取組等) ・事業や施設維持に係る経費が高騰するなかで、経費削減に努めている。 ・限られた管理代行料のなかで、多くの事業に取り組んでいる。</p>
<p>総合評価</p>	<p>B</p> <p>・指定管理施設の管理運営は概ね適正に行われている。 ・高知県の男女共同参画事業の拠点施設として、県下全域に事業効果を発揮すべく、共働き・共育での推進や、固定的な性別役割分担意識の解消に向け、一層取り組む必要がある。</p>

【評価の目安】

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
- B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
- C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
- D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの